

令和3年度総会議事資料

令和3年9月3日

センシング技術応用研究会

令和3年度総会次第

日 時 令和3年9月3日（金）

午後1時00分～1時30分

場 所 オンライン開催

1 開 会

2 議 長 選 出

3 議 長 挨 拶

4 議 案 審 議

(1) 第1号議案 令和2年度事業報告(案)承認の件

(2) 第2号議案 令和2年度収支決算報告(案)承認の件

(3) 第3号議案 令和3年度事業計画(案)ならびに収支予算(案)承認の件

(4) 第4号議案 令和3年度役員改選(案)承認の件

(5) そ の 他

5 閉 会

第1号議案：令和2年度事業報告(案)

(敬称略)

1. 総会

〔第44回総会〕

- 開催日 令和2年9月4日(金)
会場 堺市産業振興センター 4階 セミナー室5
出席者 50名(委任状による出席者数20) ※オンライン参加含む
内容
(1) 令和元年度事業報告承認
(2) 令和元年度収支決算報告承認
(3) 令和2年度事業計画ならびに収支予算承認
(4) 役員改選

2. 研究例会

〔第211回例会〕 (ニューセラミックス懇話会と合同)

- 開催日 令和2年8月28日(金) (4月17日開催予定が新型コロナウイルス対策で延期)
会場 堺市産業振興センター 4階 セミナー室 5
参加者 20名
内容

- (1) 一講演 ※オンライン講演
味と匂いのセンシングの現状と展開

九州大学高等研究院 特別主幹教授
五感応用デバイス研究開発センター 特任教授 都甲 潔

- (2) 一講演
カドミウムフリー量子ドットの機能向上

大阪大学大学院工学研究科 応用化学専攻 桑畑研究室 講師 上松 太郎

〔第212回例会〕

- 開催日 令和2年9月4日(金)
会場 堺市産業振興センター 4階 セミナー室 5
参加者 33名 ※オンライン参加含む
内容

- (1) 一講演
マイクロマシンセンターで進めている国プロに関する紹介

(一財) マイクロマシンセンター MEMSシステム開発センター
センター長 武田 宗久

- (2) 一講演
有機系熱電材料によるフレキシブルエネルギーハーベスター

奈良先端科学技術大学院大学 物質創成科学領域
教授 中村 雅一

- (3) 一講演
次世代3次元ディスプレイとしてのホログラフィ～最前線と将来展望～

(地独)大阪産業技術研究所 製品信頼性研究部 電子応用工学研究室
主任研究員 山東 悠介

〔第213回例会〕

- 開催日 令和2年11月25日(水)
会場 堺市産業振興センター 4階 セミナー室 3
参加者 29名 ※オンライン参加含む
内容

- (1) 一講演
ニオイで菌を探る：文化財環境における真菌検出システムの開発と学術展開

奈良女子大学 自然科学系 准教授 竹内 孝江

(2)ー講 演ー

AIによる画像処理とモデル化：モダリティ変換などの応用事例

大阪大学大学院 基礎工学研究科 准教授 松原 崇

(3)ー製品紹介ー

自動成分分析装置 PX 375 [ターゲット物質 TSP, PM10, PM2.5] について

(株)堀場製作所 開発本部 環境・プロセス事業センター 環境プロセス開発部

松本 絵里佳

[第214回例会]

開催日 令和3年1月29日(金)

会場 オンライン開催

参加者 27名

内容

(1)ー講 演ー

身体性を応用した錯覚利用インタフェース

大阪大学大学院 情報科学研究科 バイオ情報工学専攻 人間情報工学講座
教授 前田 太郎

(2)ー講 演ー

瞬間移動サービス「アバターイン」が描く未来

avatarin(株) 代表取締役 CEO 深堀 昂

(3)ー講 演ー

非接触社会に寄り添う VR 技術とパナソニックの取り組み

パナソニック(株) アプライアンス社 事業開発センター XR 総括 小塚 雅之

[第215回例会] (ニューセラミックス懇話会と合同)

開催日 令和3年4月16日(金)

会場 オンライン開催

参加者 64名

内容

(1)ー講 演ー

光超音波3Dイメージングによる生体計測技術の開発

京都大学大学院 医学研究科 教授 椎名 毅

(2)ー講 演ー

光超音波技術による工業材料の非破壊センシングへの応用

愛媛大学大学院 理工学研究科 生産環境工学専攻
工学部附属 i(アイ)センシングセンター長
教授 中畑 和之

(3)ー製品紹介ー

光超音波画像撮影装置の実現

株式会社 Luxonus 統括主任 長永 兼一

3. グリーンシステム技術分科会

[第14回分科会] ※全てオンライン講演

開催日 令和2年7月29日(水)

会場 堺市産業振興センター 4階 セミナー室 2

参加者 13名 ※オンライン参加含む

内容

GST分科会会長 挨拶

大阪府立大学大学院 工学研究科 電子・数物系専攻 電子物理工学分野
准教授 吉村 武

(1)ー講 演ー

自律駆動センシング回路と圧電素子が創るスマートな社会

金沢大学 理工研究域 フロンティア工学系 浅沼 春彦

(2)ー講演ー

柔らかい半導体を用いた次世代電子デバイスへの新展開

東京大学大学院 新領域創成科学研究科 物質系専攻 工学部応用化学科 (兼担)
准教授 岡本 敏宏

(3)ー講演ー

SMD対応小型全固体電池「SoLiCell」とその切り開く市場

FDK(株) 基盤技術・新事業本部 全固体電池事業推進室
マネージャー 鳥井 一郎

4. センシング技術応用セミナー

[2020センシング技術応用セミナー ((一社)大阪府技術協会と共催)]

テーマ ~いよいよ実用化段階!~AIを用いた応用技術の動向と展望

開催日 令和2年10月15日(木) (令和2年6月4日開催予定が新型コロナウイルス対策で延期)

会場 大阪産業創造館 6階 会議室E

講演と参加を会場とオンラインで行う

参加者 49名(現地25名、オンライン24名)

内容

(1)ー講演ー

機械学習とその応用

京都大学 情報学研究科 教授 鹿島 久嗣

(2)ー講演ー

産業分野における高精度計算科学技術を駆使した機能材料の研究開発とその課題

(株)アーク・イノベーション、AIMaP ディレクター 檜貝 信一

--- 昼休み ---

(3)ー講演ー ※オンライン講演

実世界で人間と相互理解し協働する人工知能

国研) 産業技術総合研究所 臨海副都心センター 人工知能研究センター
総括研究主幹 麻生 英樹

(4)ー講演ー ※オンライン講演

フラッシュメモリ事業における人工知能技術の活用

キオクシア(株) デジタルプロセスイノベーションセンター 技監 折原 良平

(5)ー講演ー

スマートセル AI×バイオが拓く未来の姿

経済産業省 近畿経済産業局 地域経済部 バイオ・医療機器技術振興課
課長補佐 辻 敦士

--- 休憩 ---

(6)ー講演ー

AI技術の医療分野への応用

(株)島津製作所 基盤技術研究所 AIソリューションユニット 画像グループ
グループ長 森田 尚孝

(7)ー製品紹介ー ※オンライン講演

スパースモデリングを利用した産業・医療分野向けAIソリューション

(株)HACARUS データサイエンティスト 岩尾 快彦

[2021センシング技術応用セミナー]

テーマ ヘルスセンシングとヘルスケアの最前線~アフターコロナのセンシングを展望する~

開催日 令和3年6月22日(火)

会場 オンライン開催

参加者 43名

内容

(1)ー講演ー

生体ガス(呼気や皮膚ガス)の高感度センシングとイメージング

東京医科歯科大学 生体材料工学研究所 教授 (医療工学領域 領域長) 三林 浩二

--- 昼休み ---

(2) 講演

最新の医療画像診断技術-PETを用いた認知症・精神疾患の診断を中心に-

近畿大学 生物理工学部 情報学研究所 教授 木村 裕一

(3) 講演

新型コロナウイルス感染症の検査技術について

㈱島津製作所 基盤技術研究所 バイオインダストリーユニット
ユニット長 叶井 正樹

--- 休憩 ---

(4) 講演

新型コロナウイルスに有効な222nm-UVC殺菌等の人体に対する影響

神戸大学大学院 医学研究科 内科系講座 皮膚科学分野 病院准教授 国定 充

5. 理事会、幹事会等

第44回理事会

開催日 令和2年7月29日(水)

会場 堺市産業振興センター 4階 セミナー室 2

参加者 26名 (理事講演会56名) ※オンライン参加含む

—理事講演会—

(1) 赤外線イメージセンサの開発/ビジネス動向

立命館大学 理工学部 機械工学科 特任教授 木股 雅章

(2) 半導体分野でますます重要となるセンシング技術

㈱堀場エステック 開発3部 マネージャー 中田 嘉昭

第253回幹事会 令和2年7月29日(水) 堺市産業振興センター 4階 セミナー室2

第254回幹事会 令和2年9月4日(金) 堺市産業振興センター 4階 セミナー室1

第255回幹事会 令和2年11月25日(水) 堺市産業振興センター 3階 ミーティングルーム

第256回幹事会 令和3年1月29日(金) オンライン開催

第257回幹事会 令和3年4月16日(金) オンライン開催

6. 他団体との共催・協賛

○シンポジウム：4件

第57回センサ&アクチュエータ技術シンポジウム「流通関連センシング技術」

開催日 令和2年9月16日(水)

会場 オンライン&NATULUCK水道橋西口駅前会議室 本館3階会議室

主催 (一社)次世代センサ協議会

協賛 当研究会他9学協会

第37回「センサ・マイクロマシンと応用システム」シンポジウムONLINE

開催日 令和2年10月26日(月)~28日(水)

会場 オンライン開催

主催 (一社)電気学会 センサ・マイクロマシン部門

協賛 当研究会他18学協会

第58回センサ&アクチュエータ技術シンポジウム

「人工知能とセンサ応用」・・・最新医療に貢献するセンシングとAI・・・

開催日 令和2年12月1日(火)

会場 オンライン開催

主催 (一社)次世代センサ協議会

協賛 当研究会他9学協会

センサ&アクチュエータセンシングシステム/ウィーク2021 次世代センサ総合シンポジウム

“ニューノーマル時代のセンサ技術を考える”

開催日 令和3年2月17日(水)~19日(金)

会 場 オンライン開催
主 催 (一社)次世代センサ協議会
協 賛 当研究会他15学協会

○セミナー：3件

システム制御情報学会セミナー2020

開催日 令和2年12月3日(木)
会 場 キャンパスプラザ京都 第3講義室
主 催 システム制御情報学会
協 賛 当研究会他10学協会

第79回次世代センサ 세미나シリーズ「磁気センサの応用とイノベーションへの期待」

開催日 令和2年12月10日(木)
会 場 オンライン開催
主 催 (一社)次世代センサ協議会
協 賛 当研究会他10学協会

I o Tセンサの見える化実習セミナー

開催日 令和3年4月13日(火)～14日(水)、5月18日(火)～19日(水)
会 場 オンライン開催
主 催 (一社)次世代センサ協議会
協 賛 当研究会他11学協会

○フォーラム：1件

第37回センシングフォーラム 計測部門大会 ～新たな地平を切り開くセンシング～

開催日 令和2年9月3日(木)～4日(金)
会 場 オンライン開催
主 催 (公社)計測自動制御学会
協 賛 当研究会他16学協会

○講演会：1件

第63回自動制御連合講演会

開催日 令和2年11月21日(土)～22日(日)
会 場 オンライン開催
主 催 (公社)化学工学会・(一社)電気学会・(公社)計測自動制御学会・(公社)精密工学会
(一社)システム制御情報学会・(社)日本航空宇宙学会・(一社)日本機械学会

○講習会：3件

第12回役に立つ真空技術入門講座

開催日 令和2年9月3日(木)～4日(金)
会 場 大阪電気通信大学 駅前キャンパス
主 催 (公社)日本表面真空学会 関西支部
協 賛 当研究会他24学協会

第29回センサテクノスクール「センサ・センシングの最新技術を学ぶ」

開催日 令和2年10月16日(金)
会 場 オンライン開催
主 催 (一社)次世代センサ協議会
協 賛 当研究会他9学協会

第2回センサ技術基礎講座「知っておきたいセンサ技術の基礎」

開催日 令和2年11月20日(金)、令和3年1月22日(金)、3月19日(金)、5月21日(金)
会 場 オンライン開催
主 催 (一社)次世代センサ協議会
協 賛 当研究会他10学協会

○ワークショップ：1件

ViEW2020ビジョン技術の実利用ワークショップ

開催日 令和2年12月3日(木)～4日(金)
会 場 パシフィコ横浜アネックスホール
主 催 (公社)精密工学会 画像応用技術専門委員会

協 賛 当研究会他10学協会
第2号議案：令和2年度収支決算報告(案)

1. 一般会計

収入の部

自 令和2年7月1日
至 令和3年6月30日
(単位 円)

科 目	令和2年度予算	実 績	摘 要
会費収入 ¹⁾	1,203,000	1,215,000	会費収入 団体会費収入 1,080,000 30,000×35社 1,050,000 (令和3年度分) 30,000×1社 30,000 個人会費収入 135,000 (令和元年度分) 3,000×2名=6,000 (令和2年度分) 3,000×43名=129,000
事業収入	600,000	496,000	2020 セミナー参加費 246,000 2021 セミナー参加費 250,000
特別会計からの繰入金収入 ²⁾	188,000	100,000	新型コロナウイルス感染防止対策のための会議オンライン化のため
雑収入	1,000	5	銀行預金利息
繰越金	572,935	572,935	前年度一般会計より
計	2,564,935	2,383,940	

1)会費収入は、団体会費と個人会費の年会費である。

紙の研究例会資料の郵送を中止し、PDF ファイルの送付とする。(総会資料は従来通り郵送)

なお、紙の研究例会資料の郵送を希望される会員には、郵送費用として年間 2,500 円の負担により、紙の研究例会資料の郵送を行う。

2)センシング技術応用研究会の一般会計に充てる資金が不足した場合、特別会計より繰り入れる資金ある。

支出の部

自 令和2年7月1日
至 令和3年6月30日
(単位 円)

科目	令和2年度予算	実績	摘要
講師料	140,000	159,410	講師謝礼 120,660 講師交通費 38,750
印刷費	35,000	1,100	総会資料用製本テープ @110(10枚入り)×10
通信費	57,000	42,067	講師依頼、総会資料郵送等 15,136 電話代 26,931
会議費	120,000	110,965	幹事会会場設営費 83,405 会議準備費等 27,560
事業費	600,000	250,487	2020 セミナー 136,153 2021 セミナー 114,334
事務局費	933,000	837,125	事務局人件費 746,197 備品消耗品費等 11,918 行政財産使用料 79,010
新型コロナウイルス対策費	188,000	126,366	事務局人件費 110,000 (コロナ渦の為、停止していた前年度業務を今年度実施したため) Web システム 7,128 Web 会議用備品 9,238
特別積立金	0	0	
予備費 ¹⁾	491,935	0	
次年度繰越金 ²⁾		856,420	
計	2,564,935	2,383,940	

1) 予備費は収入減、支出超過に備えるとともに、次年度繰越金への支出を予定している。

2) 次年度繰越金は、令和3年度のセンシング技術応用研究会の活動資金に充てる。
センシング技術応用研究会の会費は総会終了後以降に請求し、その後に納入される。
会費が入るまでの令和3年7月から11月までのセンシング技術応用研究会の活動資金は繰越金により賄われる。

2. 特別会計（特別積立金）*

収入の部

自 令和2年7月1日
至 令和3年6月30日
(単位 円)

科 目	令和2年度予算	実 績	摘 要
一般会計からの繰入金収入	0	0	
雑収入	100	6	銀行預金利息
前年度繰越金	712,899	712,899	
計	712,999	712,905	

支出の部

自 令和2年7月1日
至 令和3年6月30日
(単位 円)

科 目	令和2年度予算	実 績	摘 要
一般会計からの繰入金支出	0	0	
新型コロナウイルス対策費	188,000	100,000	新型コロナウイルス感染防止対策のための会議オンライン化のため
予備費	524,999	612,905	
計	712,999	712,905	

* 特別会計（特別積立金）は、緊急時に対応するためと特別事業の積立である。

センシング技術応用研究会

令和2年度会計監査証明書

令和2年度一般会計及び特別会計の収支決算書、財産目録は帳簿および証憑書類によって監査した結果、正確であることを証明します。

令和3年7月15日

監 事 株式会社岡野製作所

岡 野 忠 弘



日本リニアックス株式会社

松 元 光 輝



第3号議案： 令和3年度事業計画(案) ならびに収支予算(案) (敬称略)

令和3年度事業計画(案)

1. 総会

〔第45回総会〕

開催日 令和3年9月3日(金)

会場 オンライン開催

2. 研究例会

〔第216回例会〕

開催日 令和3年9月3日(金)

会場 オンライン開催

内容

(1)ー講演ー

Society5.0 ライフデザイン・イノベーションが創り出す未来

大阪大学 産業科学研究所 教授 八木 康史

(2)ー講演ー

柔らかいエレクトロニクスの研究開発と社会実装

大阪大学 産業科学研究所 総長補佐 教授 関谷 毅

(3)ー講演ー

センシング45年の歩み (ご退任記念講演)

大阪大学 名誉教授

大阪大学 ナノサイエンスデザイン教育研究センター 招聘教授

センシング技術応用研究会 名誉会長 奥山 雅則

〔第217回例会〕

開催日 令和3年11月頃予定

〔第218回例会〕

開催日 令和4年1～3月頃予定

〔第219回例会〕 (ニューセラミックス懇話会と合同)

開催日 令和4年4月頃予定

3. グリーンシステム技術分科会

〔第15回分科会〕 ※全てオンライン講演

開催日 令和3年7月14日(水)

会場 堺市産業振興センター 4階 セミナー室 2

ハイブリッド開催

内容

GST分科会会長 挨拶

大阪府立大学大学院 工学研究科 電子・数物系専攻 電子物理工学分野

准教授 吉村 武

(1)ー講演ー

フレキシブル・耐熱性を持つゾルゲル複合体圧電デバイスとその産業応用

株式会社CAST 代表取締役 中妻 啓

(2)ー講演ー

高出力で安全・長寿命なグラフェンスーパーキャパシタ]

株式会社マテリアルイノベーションつくば 研究戦略企画部長 古山 通久

(3)ー講演ー

Smartmesh システムのご紹介

伊藤電機株式会社 第三営業部 営業二課 米澤 克也

〔第16回分科会〕

開催日 未定

4. MEMSプロセス実習講座
開催日 未定

5. 2022センシング技術応用セミナー
開催日 未定

6. 理事会・幹事会等

第 45 回理事会

開催日 令和3年7月14日(水)

会場 堺市産業振興センター 4階 セミナー室2

－理事講演会－

(1) 人工細胞膜バイオセンサによるアミロイドタンパク質検出技術

京都工芸繊維大学大学院 工芸科学研究科 電子システム工学部門 教授 野田 実

(2) MEMS 型半導体式センサを用いたソリューション提案

新コスモス電機株式会社 技術開発本部 企画開発部長兼センサ技術部長 中川 博司

第 258 回幹事会 令和3年7月14日(水) 堺市産業振興センター

第 259 回幹事会 令和3年9月3日(金)

第 260 回幹事会 令和3年11月

第 261 回幹事会 令和4年1月～3月

第 262 回幹事会 令和4年4月

令和3年度収支予算(案)

1. 一般会計

収入の部

自 令和3年7月1日
至 令和4年6月30日
(単位 円)

科目	令和3年度予算	摘要
会費収入 ¹⁾	1,167,000	令和3年会費収入分 団体会員 30,000 × 34社 = 1,020,000 個人会員 3,000 × 49名 = 147,000
事業収入	200,000	2022 セミナー 200,000
特別会計からの繰入金収入 ²⁾	0	
雑収入	10	銀行預金利息等
繰越金	856,420	前年度一般会計より
計	2,223,430	

- 1) 会費収入は、団体会費と個人会費の年会費である。
紙の研究例会資料の郵送を中止し、PDFファイルの送付とする。(総会資料は従来通り郵送)
なお、紙の研究例会資料の郵送を希望される会員には、郵送費用として年間2,500円の負担により、紙の研究例会資料の郵送を行う。
- 2) センシング技術応用研究会の一般会計に充てる資金が不足した場合、特別会計より繰り入れる資金である。

支出の部

自 令和3年7月1日
至 令和4年6月30日
(単位 円)

科 目	令和3年度予算	摘 要
講師料	160,000	講師謝礼 (15,000×8人) 120,000 交通費 40,000
印刷費	20,000	トナー、用紙等 (当日配布用研究例会、郵送用総会資料作成)
通信費	20,000	講師依頼、総会資料郵送等 20,000
会議費	120,000	幹事会会場設営費 90,000 会議準備費等 30,000
事業費	200,000	2022セミナー 200,000
事務局費	908,000	事務局人件費 800,000 備品消耗品費 20,000 行政財産使用料 80,000 Webシステム 8,000
特別会計へ繰入金支出	200,000	
予備費*	595,430	
計	2,223,430	

- * 予備費は収入減、支出超過に備えるとともに、次年度繰越金への支出を予定している。センシング技術応用研究会の会費は総会終了後以降に請求し、その後に納入される。会費が入るまでのセンシング技術応用研究会の活動資金となる。

2. 特別会計（特別積立金）*

収入の部

自 令和3年7月1日
至 令和4年6月30日
(単位 円)

科 目	令和3年度予算	摘 要
一般会計からの繰入金収入	200,000	
雑収入	10	銀行預金利息
前年度繰越金	612,905	
計	812,915	

支出の部

自 令和3年7月1日
至 令和4年6月30日
(単位 円)

科 目	令和3年度予算	摘 要
一般会計からの繰入金支出	0	
予備費	812,915	
計	812,915	

* 特別会計（特別積立金）は、緊急時に対応するためと特別事業の積立である。

第4号議案：令和3年度役員改選（案）

（五十音順）（変更）（敬称略）

名誉会長 奥山雅則（大阪大学名誉教授）
会長 筒井博司（元大阪工業大学）
副会長 木股雅章（立命館大学）
小林哲彦（(地独)大阪産業技術研究所）
佐竹徹也（三菱電機㈱）

顧問 黒木啓良（経済産業省近畿経済産業局）
鈴木義彦（豊中商工会議所）
西野種夫（神戸大学名誉教授）
古田大（大阪府商工労働部）
光藤裕之（岡山理科大学名誉教授）
山下牧（元オムロン㈱）
吉田多見男（京都工芸繊維大学）

理事 小河慎二（古野電気㈱）
小川倉一（小川創造技術研究所）
志水英二（大阪市立大学名誉教授）
高瀬直寿（梅田電機㈱）
田中克彦（立命館大学）
富田司（㈱島津製作所）
内藤裕義（大阪府立大学）
中川博司（新コスモス電機㈱）
中田嘉昭（㈱堀場エステック）
野田実（京都工芸繊維大学）
初田雅弘（ニッタ㈱）
平岡和志（日立造船㈱）
藤田孝之（兵庫県立大学）
前中一介（兵庫県立大学）
的場修（神戸大学）
養毛正一郎（㈱ダイヘン）
吉村武（大阪府立大学）

監事 岡野忠弘（(株)岡野製作所）
松元光輝（日本リニアックス㈱）

幹事 井原正博（㈱島津製作所）
宇野真由美（(地独)大阪産業技術研究所）
栗山敏秀（マロン技研）
佐藤武司（新コスモス電機㈱）
島倉泰久（三菱電機㈱）
田中恒久（(地独)大阪産業技術研究所）
土居元紀（大阪電気通信大学）
中野慎（パナソニック㈱）
中本裕之（神戸大学）
橋本和彦（パナソニック㈱）
飛龍志津子（同志社大学）
藤田嘉美（藤田技術士事務所）

村上修一 (地独)大阪産業技術研究所)
桃谷幸志 (オムロン㈱)
森口誠 (オムロン㈱)
安田雅昭 (大阪府立大学)
山下馨 (京都工芸繊維大学)
李相錫 (鳥取大学)

会員数の推移

	H27.6月	H28.6月	H29.6月	H30.6月	R元.6月	R2.6月	R3.6月
団体会員数	44	46	44	42	40	36	35
個人会員数	72	71	65	63	63	62	62
会員総数	116	117	109	105	103	98	97